

▶ Activity Report

令和5年度

岩手県生涯スポーツ
指導者等講習会

主催 岩手県 公益財団法人岩手県体育協会

期 日 令和5年11月7日(火) 10:00~16:00

令和5年11月7日に岩手県生涯スポーツ指導者等講習会が開催されました。この講習会は、生涯スポーツに携わる者が生涯スポーツ関連事業の企画、運営及び指導に必要な知識や技能等を習得するとともに、それぞれのスキルアップや資質向上を図ることを目的としています。さらに、健康・体力づくり事業財団認定の健康運動指導士及び健康運動実践指導者の登録更新研修にも認定されています。例年、地域スポーツ推進事業として岩手県の委託を受けて開催しており、今回は県内外から28名が参加しました。

今年度は公立大学法人会津大学文化研究センター准教授の沖和砂先生を講師に迎えて、「運動と心の健康増進」をテーマに運動実施者のストレスとその対応やスポーツ組織内でのコミュニケーション法について学びました。指導者が運動実施者などの相手と話をする際に「聞く」と「聴く」ことの違いなど、コミュニケーションを多角的な視点で捉えることの重要性を指導していただきました。また、グループワークが多く設定された内容で、参加者にとって主体的で対話的な深い学びの場となりました。参加者からも実践に活きる有意義な時間であったと好評を得ました。



スポーツ振興くじ助成金助成事業について

日本スポーツ振興センターによるスポーツ振興くじ助成金の交付を受け、以下の事業を行っています。

●事業内容

- ①スポーツ団体スポーツ活動助成 スポーツ情報の提供
広報誌「体協いわて」発行
- ②総合型地域スポーツクラブ活動助成
クラブアドバイザー配置事業
岩手県体育協会クラブアドバイザー配置事業

●事業概要

- ①本協会・加盟団体等の活動状況などについて、広報誌を通じて県内外に広く発信し、本協会の取り組みについての理解と支援・協力を図るとともに、スポーツ振興の一助とする。
- ②専門的な知識や豊富な実績を持つクラブアドバイザーが指導や助言を行うことで、県内の総合型クラブの創設及び育成の促進を図る。

●助成金交付額

令和4年度確定額	
① 569,000円	② 3,187,000円
令和5年度決定額	
① 830,000円	② 2,920,000円

●事業実施状況

- ①年2回合計3,500部を作成し、県内小中高等学校、スポーツ団体、スポーツ施設などに配布。(第91号：令和4年12月発行、第92号：令和5年3月発行) 令和5年度は第93号・第94号を発行予定
- ②クラブアドバイザー1名を配置し、総合型クラブ等への指導・助言を実施。

スポーツくじ



▶ Activity Report

岩手県体育協会 選手強化事業

ジュニア体験・育成事業 実施報告

岩手県自転車競技連盟

実施日 令和5年9月3日 場所 紫波自転車競技場



岩手県自転車競技連盟が企画したジュニア体験・育成事業として、自転車競技大会へのオープン参加による出場が実施されました。事業に参加した中学生は4名でしたが、今回は中学生3名がレースにエントリー。安全面を重視して、単独走行による1kmタイムレースとしてプログラムされました。

レースにエントリーした3名は、以前から自転車競技場開放日に行われる体験会に参加して自転車の乗り方やバンクでの走行について岩手県自転車競技連盟の指導者から指導を受けて、練習を積んだ上でレースに臨んでいます。

そのなかでも中学2年生の富澤凜さんは、体験会で自転車競技のスピード感と競い合う感覚に魅了され、新たに今年から挑戦している選手です。レースに使用する機材などは岩手県自転車連盟が本格的な自転車を準備してくれていたため、タイムも初心者とは思えない好タイムとなりました。レース後は「やっぱり最後の200m



がきつかった」と言いながらも、レースを走り切った満足感でいっぱいの表情でした。自転車競技を始めて間もないけれども「これからも自転車競技をやりたい」「もっと上手くなってタイムを上げたい」と今後の意気込みを話してくれました。

見学していた中学2年生は、「初めて自転車競技を見たけれども、バンクを走っている迫力とスピード感がすごかった。自転車が走る音も未経験の音で驚いた。」「今度は自分もこのバンクを自転車で走ってみたい」と感想を伝えてくれました。

中学生ではなかなか競技との接点が身近ではない自転車競技。岩手県は世界で活躍する自転車競技の現役選手を数多く輩出しています。国体競技にもなっていますので、ジュニアのみなさんの新たなチャレンジをお待ちしています。

